

第61回 根上り七夕まつり

～能登の復旧・復興を応援～



写真：MONOFOCAL 提供

CONTENTS / 目次

- 2 第61回根上り七夕まつり
- 4 手取川水防フェスタ
- 5 九谷陶芸村イベントインフォメーション
- 6 日本芸術院賞 山岸大成さん
- 7 市民と市政の歩み
 - ・能美市学校給食センター竣工式
 - ・日本ガイシ・NGK セラミックデバイスからご寄附
 - ・ヒートポンプ普及貢献賞受賞
 - ・能美市バスケットボールクリニック
 - ・東レアローズバレーボール教室
 - ・第80回現代美術展
 - ・東レキャンパーンガールが一日消防長
 - ・市産農産物を活用した加工品の開発等を支援
 - ・アビゲール・イグレスィアスさん ありがとう
 - ・こんにちは ニコラス・バーグホルムです
 - ・能美市戦没者慰霊式・追悼法要 など
- 11 能美市から暮らしに関する情報
 - お知らせ
 - ・10月から児童手当制度が拡充されます
 - ・物価高騰対応重点支援給付金（子ども加算）
 - ・令和7年度保育施設入園申込受付
 - ・令和7年度放課後児童クラブ入会申請受付
 - ・サント「未病・予防ステーション」へようこそ
 - ・9月は「世界アルツハイマー月間」です
 - ・U・I・J タウン就職家賃補助制度
 - ・意思疎通支援ツールを配付しています
 - ・9月10日～16日は「自殺予防週間」です など
- 17 催し
 - ・いきいきプラチナキャンペーン など
- 18 募集
 - ・市立病院・はまなすの丘職員募集
- 19 情報ひろば
- 22 ひば能んの取り残されない講座
- 23 S！S！SDGs・のみふるだより
- 24 九谷焼イッピン！ここが見どころ！・今月の手話
- 25 いしかわ動物園にズームイン！・みんなの図書館
- 26 能美ゆく 子どもたち
- 27 国際交流掲示板・ご寄附・統計資料
- 28 能美の宝～施設編～（KM 能美市九谷焼美術館 | 五彩館 |）
- 30 9月の相談・9月の国際交流
- 31 主要行事・イベント実施予定・今月の口座振替
美化センター休場・水道メーター検針
- 32 第18回能美市ファミリーコンサート
能美市デジタルスタンプラリー in いしかわ動物園

特集



郷土芸能

また、初日の最後には太鼓イベントが催され、市商工会青年部や地元町内会のチームのほか、輪島市の御陣乗太鼓が出演し、震災をはねのけるようなエネルギーに満ちた演奏が披露されました。

2日目は、初日に引き続き郷土芸能・ダンスイベント、駄菓子流しが催されたほか、初出演となる根上スポーツ少年団の少林寺拳法が披露されました。フィナーレは、特別企画イルミネーションが輝く中、花火が打ち上げられ、夏の夜を彩る幻想的な雰囲気でも来場者を魅了し、まつりの幕を閉じました。



少林寺拳法



ダンスステージ



踊りのタバコンクール
七夕賞
今宵◇月下美人



黒松賞
道林火山



はまなす賞
道林フギウギ



駄菓子流し



写真：MONOFOCAL 提供

今回のまつりでは、市商工会青年部の企画立案と輪島市のご厚意により、輪島市の白米千枚田で行われている「あぜのきらめき」で実際に使用されているLED発光機材をお借りして、能登の復旧・復興を応援するイルミネーションを実施しました。

またイルミネーションの設置作業に参加した市民から被災地への応援メッセージを書き込んだ短冊を展示しました。

この秋、九谷陶芸村がより魅力的に進化!

九谷陶芸村

EVENT INFORMATION

北陸
DESTINATION
キャンペーン
2024年



美術館無料解放日

28 SAT KAM 能美市九谷焼美術館 | 体験館 | リニューアルオープン

体験室が明るくきれいな空間へと生まれ変わります! また、|体験館|で人気の「キャラクター絵付け体験」にサンリオの人気キャラクターで能美市応援大使「シナモロール」の素地2種類がデビューします!

会場 KAM 能美市九谷焼美術館 | 体験館 |
時間 10時~17時 (体験受付は11時~16時)
記念撮影 ①11時30分~ ②13時30分~

問 / KAM 能美市九谷焼美術館 | 体験館 | (☎ 58 - 6300)



シナモロールと記念撮影ができるよ!

同日開催 // 手作りマルシェ

会場 九谷陶芸村内
時間 10:00~16:00
問 / kotamade@gmail.com



▲シナモロール素地 © 2024 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. L650079

28 SAT 世界唯一!?! 中に入れる「九谷焼」 今年は「甕」をテーマに演出!

日本芸術院会員の故・武腰敏昭さんが制作した世界最大級の九谷焼作品(高さ12.9m)の内部を公開します。KAM 能美市九谷焼美術館 | 五彩館 | ・ | 浅蔵五十吉記念館 | 共通入館券の提示で入場できます。



▲九谷焼ビッグモニュメント外観



▲内部は光玉などでアート空間!

当日受付 カフェ九谷の前 (能美市泉台町南22)
時間 9時~16時 (所要時間約20分)
公開日 9/28~11/30の土曜日、9/29(日)、10/13(日)、20(日)、11/10(日)
※12/7(土)、14(土)、21(土)は事前予約のみ

問 / 観光交流課 (☎ 58 - 2211 ☛ kankou@city.nomi.lg.jp)



公開日限定で特別ガチャを設置!

※美術館無料開放日は除く ※お一人様1日1回まで

場所 カフェ九谷の前 (能美市泉台町南22)
ガチャ券 | 五彩館 | ・ | 浅蔵五十吉記念館 | 入館者に配布
市内各施設で使えるお得なクーポンが入っているかも!

13 SUN ワークショップ! ストーンアート体験

申し込みは 9月17日(火)まで

ストーンアートとは、自然界で採取した石に絵の具でペイントするアート作品です! 世界に一つだけの作品を作ってみませんか?

料金 無料 **会場** 九谷陶芸村内
時間 ①9時~②13時~ 各3時間コース
定員 各回10名 ※要申込 (定員を上回った場合は抽選)



人気テレビ番組『プレバト!!』の出演でもおなじみの栗屋先生を特別講師にお招き!

申・問 / 観光交流課 (☎ 58 - 2211 ☛ kankou@city.nomi.lg.jp)

昭和9年 手取川の洪水から90年

in能美 手取川水防フェスタ

フェスタ概要

昭和9年手取川の洪水から90年を迎えました。災害の記憶を後世に伝えるとともに、大自然に感謝し、手取川水防フェスタを開催します。

申・問 / 観光交流課 (☎ 58 - 2211 ☛ kankou@city.nomi.lg.jp)

9/16 月祝 open 9:00 close 16:00

会場 根上総合文化会館

※記念ステージ以外のイベントは円形ホールで開催

展示

イベントの詳細は市ホームページから



救命ボート展示

高機能救命ボートやウェットスーツ、水難資機材などの実物を展示します。県内で高機能救命ボートを配備しているのは能美市だけ!



水難救助隊員と一緒に撮影しよう!

※緊急出動の際、不在となります。



販売

⑩10時~

販売コーナー

- ・手取川昭和九年...御菓子處たなか
- ・ごはんば〜が...JA 根上
- ・シフォンケーキ...JA 根上
- ・丸いもコロッケ...JA 根上
- ・ドリンク各種



特別価格で販売!

昭和9年手取川の洪水から90年 手取川水防フェスタ記念ステージ

・出演 能美市観光大使・

市観光大使などによるスペシャルステージ! 時代や場所を越えて人との繋がりが輝かしい未来を支えることを感じてください



吉野 悠我 【俳優・歌手】 能美市誕生町出身



加々美 淳 【ブラス音楽音楽家】 能美市誕生町出身



柳沢 三千代 【声優・ナレーター】 青二プロダクション ほんなりラヂオ

会場 音楽ホール「タント」
時間 開場14時30分/開演15時
料金 全席自由1,000円(税込)

チケット販売場所

根上総合文化会館
寺井地区公民館
辰口福祉会館

⑩10時~14時

防災士によるクッキング実演

もしもの時に役立つ! ポリ袋を使って温かいごはんを食べることができる災害時の調理法をご紹介します。



パネル展示 特別映像資料

昭和9年の洪水の記録や資料を展示 市観光大使の吉野悠我さん・柳沢三千代さんが声で出演する紙芝居「粟生の大水」を大型モニターで放映

マイクロ水力発電

水車を回して光や音が出る実験装置を使ってみよう! 水のエネルギーを体感することができます。(石川県立大学 瀧本教授協力)



観覧自由



日本芸術院賞

山岸大成さん

神々の座 「綿津見」



幅90cm、高さ40cm
全方向に面があり、中は空洞

わたつみ

九谷焼作家山岸大成さん（寺井町）が日本芸術院賞に選ばれました。6月10日、東京都で天皇皇后両陛下のご臨席の下、日本芸術院賞の授賞式が執り行われました。

7月17日には、山岸さんが市役所を訪れ、井出市長に受賞を報告されました。

九谷焼の白と日本人が持つイメージ

受賞作品「神々の座『綿津見』」は、九谷焼の土の特徴である青白さが際立つ白磁の作品です。あえて色を付けないことで光や影の様子によって、この作品を見る人がそれぞれの色を感じて想像できるようにになっています。

また山岸さんが手がける神々の座シリーズに共通する白色は、日本人が白に対して

持つ神のイメージを表しています。

作品名の「綿津見」は日本神話に登場する海の神の名で、海そのものを指す言葉でもあります。作品の上部には波や水がたゆたう様子を表現したデザインがあしらわれています。どこか親しみやすさを感じる曲線状の上部と、人知の及ばぬ神域を思わせるような直線状の下部との対比が美しい作品となっています。

誰も思いつかない 独自の世界を

山岸さんは受賞に際し「作品を作るのは、何か賞を得るなどということではなく、も



のづくりが好きで、作りたいことがたくさんあります。それがありがたいことに評価してくださる方がいらつしやるおかげで私は作品作りを仕事にできています。人と交わることが好きでいろいろなことに関わってきまして、自分の活動を見て若い人が出てきてくれることはうれしく思います。これからは誰も思いつかないような、独自の世界を広げて行きたいと思っています」と述べられました。

山岸大成さん 略歴

昭和31年	能美市寺井町生まれ
昭和53年	金沢美術工芸大学 産業デザイン学科工芸デザイン卒業
昭和61年	「第42回 現代美術展」最高賞知事賞
平成20年	「第47回 日本現代工芸美術展」文部科学大臣賞
平成24年	「第51回 日本現代工芸美術展」内閣総理大臣賞
令和2年	「改組新第7回 日展」東京都知事賞
令和3年	石川県文化功労賞
令和4年	「第9回日展」内閣総理大臣賞
現在	日展特別会員、現代工芸美術家協会理事、石川県美術文化協会副理事長